

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金交付金事業効果検証

番号	事業名	担当課	事業費	交付金充当額	事業計画	実績	効果検証方法		検証結果及び事業の評価
					①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)		対象者	検証方法	
1	公共的空間安全・安心確保事業	総務課	1,979,000	1,979,000	①公共施設での感染防止対策 ②飛沫防止用、施設・手指消毒用消耗品費 ③消毒液1,500千円、石鹸44千円、マスク235千円、ペーパータオル等200千円 ④地方公共団体	感染症対応消耗品等購入	職員、来庁者	聞き取り調査	来庁者、職員間で検温、消毒、飛沫防止に取り組むことができ、感染対策を講じることができた。
2	商店街Wi-Fi整備事業	総務課	23,297,581	23,297,581	①アフターコロナを見据え、コロナ禍で落ち込んだ商店街支援や観光需要の回復を図るため加茂駅前から連なる7つの商店街(約1,300m)に無料Wi-Fiを整備する。 ・無料Wi-Fi整備で期待できる効果 「(市民や観光客が)商店街での滞在時間延長による各個店の売上増につながる」「Wi-Fi利用により内容を充実させたイベントを各商店街が実施できることによるイベント参加者増による商店街の賑わい」「Wi-Fiが利用できることから外国の人にとっても居心地良く商店街を訪れることが期待でき、新たな交流人口増加が見込める」など ②各商店街アーケード形状に合わせたWi-Fi整備のための設計や工事費用。 ③・商店街Wi-Fi環境構築工事請負費(駅前 3,828千円、穀町 3,014千円、本町 3,212千円、仲町 2,365千円、上町 2,431千円、五番町 2,057千円、新町 3,300千円) 20,207千円 ・商店街Wi-Fi設計図作成業務委託料(440千円×7商店街) 3,080千円 ・通信費 506千円 ・電気料 264千円 ④地方公共団体	加茂駅前、穀町、本町、仲町、上町、五番町、新町の各商店街にWi-Fiアクセスポイント46台を設置し、無料Wi-Fiを整備した	市民、市来訪者	Wi-Fi接続数	令和4年4月1日から令和5年1月31日までの商店街Wi-Fiの延べ利用回数は120万超で、市民や加茂市来訪者の利便性向上や商店街の賑わいにつながっている。
3	感染症対策事業	健康福祉課	899,233	899,233	①感染症対策を行いながら市民に安全に健(検)診や事業に参加してもらう。新型コロナウイルスの流行の影響で心の健康を害し、調子を崩す人が増えている。そこで、こころの相談窓口や、債務、法律に関する相談窓口を一枚のカードにまとめ、市民向けに作成し、配布する。市の施設に置いて利用してもらう一助とする。 ②、③消耗品(消毒液等、カード)548千円、備品(非接触型体温計手指消毒器)352千円 ④地域子育て支援センター、地域活動支援センター、母子健診用、各種検診用 カードは市内各所	各種検診の感染症対策用消耗品、非接触型体温計、相談窓口一覧カード	職員	職員からの聞き取り調査	健(検)診会場入口に非接触型体温計手指消毒器を設置して感染症対策を行った。また、相談窓口をわかりやすくし、各施設に非接触型体温計手指消毒器を設置し、衛生環境を維持しながら事業運営を行った。

番号	事業名	担当課	事業費	交付金充当額	事業計画	実績	効果検証方法		検証結果及び事業の評価
					①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)		対象者	検証方法	
4	健康増進ウォーキング事業	健康福祉課	1,199,616	1,199,616	①新型コロナウイルス感染症の影響でStay Homeにより体力が落ちたり健康が損なわれる恐れのある方を中心に、ウォーキングを始めとした運動を推奨し、また公民連携により講座やイベントをすることで市民の健康増進を図り、合わせて医療費削減に寄与するとともに、市街地の回遊を推奨することでまちづくりやコミュニティの形成に寄与する。すでに令和2年度事業で設置済みの運動器具箇所には血圧計を配備し、自身で定期的に健康管理をするため。(令和2年度からの継続事業) ②運動器具等設置4か所 ③備品(血圧計 4台 900千円、ポイント事業参加者管理用PC、タブレット 300千円) ④市内コミュニティセンター4か所(運動器具等設置)	・血圧計4台(須田・下条・中央・七谷コミセン各1台) 893,200円 ・ポイント事業参加者管理用PC1台 132,000円 ・計測会等事業用タブレット162,800円 ・血圧計用感熱紙 11,616円	同事業参加者	①同事業参加者アンケート ②参加者健康データ等分析報告書	・令和3年度実施結果 (1)事業継続者455人(40～64歳49%、65歳以上51%) (2)実施結果 ①足指力…男女とも全年代で1.2倍程度向上 ②BMI・腹囲…大きな変化無し ③医療費…13,377円減/1人当り (3)アンケート結果 ①満足度…約60%が80点以上/100点満点 ②参加継続理由…運動・健康のためが約80% ・今後の課題 (1)事業継続者の維持 (2)無関心層への周知・参加促進 (3)75歳以上の割合(12.6%)の増加
5	PCR検査費用助成事業費	健康福祉課	2,225,758	1,061,758	①検査費用の助成により、条件に適合する無症状の感染拡大を防止する。 ②検査費用上限10,000円 扶助費 償還払い ③広報 84千円、扶助費 3,000千円 ④65歳以上の無症状の高齢者又は基礎疾患を有する無症状の者(100人)受験や冠婚葬祭、里帰り出産等やむを得ない事業により県外への往来がある加茂市民、県内の学校で教育実習をする者等(200人)	PCR検査費用助成 240件(253人)	申請者	申請件数	制度の利用者が前年度に比べ1.5倍になったことにより制度が浸透した。検査をしなければならぬ市民の負担を軽減することで、市民の負担を和らげる一助となった。
6	加茂市売上減少事業者給付金事業	商工観光課	174,421,830	153,193,757	①新型コロナウイルス感染症の影響により、前々年同月の売上げ比較で減収分を支給。減収率30%以上50%未満は上限30万円、50%以上は上限50万円を支給する。(1月～4月分)(7月30日まで受付、申請は1回限り) ②補助金、印刷費、郵送料 ③補助金30万円×50件+50万円×330件、印刷費10円×20,000枚、郵送料1,000社×100円 ④中小事業主	減収した事業者へ補助 50万円×275件、30万円×110件、その他12件	事業者	担当部署による聞き取り調査	コロナ禍の影響を受ける市内事業者等へ減収分を支援することにより、事業継続に寄与した。
7	飲食店等応援キャンペーン事業	商工観光課	2,800,000	2,800,000	①飲食店や小売業のPRを行い、スタンプラリーで購入後、抽選を行い商品をプレゼントする事業に対し補助する。 ②補助金 ③チラシ印刷・配布 900,000円 景品費用(200人分) 950,000円 はがき・商品郵送料 950,000円 計2,800,000円 ④加茂商工会議所	商工会議所へ補助 ①飲食店PRチラシ発行/15,100部/48事業所参加 ②テイクアウトメニュー販売会(2回開催)/延49店参加	加茂商工会議所	担当部署による聞き取り調査	①Go to eat食事券の再開に合わせて発行したところ、飲食店の来客数増加に寄与した。 ②2回の販売数は延3,700食となり、深刻な影響を受ける飲食店の売上増加に寄与。また、イベントを通じて新規顧客開拓にも貢献した。
8	商店街活性化支援補助金	商工観光課	4,000,000	4,000,000	①加茂市商店街で使えるクーポンを景品として発行し、地域内の消費を喚起するため事業費の4/5以内、上限400万円を補助する。 ②補助金 ③400万円(景品代) ④商店街協同組合	商店街協同組合へ補助(ガラポン抽選会費用等)	加茂市商店街協同組合	実績報告書	前回の事業よりも景品を増やすことにより、様々な商店で利用されたことから、コロナ禍の影響を受ける地域内消費への喚起に寄与した。

番号	事業名	担当課	事業費	交付金充当額	事業計画	実績	効果検証方法		検証結果及び事業の評価
					①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)		対象者	検証方法	
9	緊急対応型雇用創出事業・里山遊歩道整備事業	商工観光課	5,500,000	5,500,000	①新型コロナウイルス感染症の影響により職を無くした人をハローワークを通じて募集し、里山の整備を委託する。(令和2年度からの継続事業) ②委託料 ③5,000千円×1.1 ④地方公共団体	失業者を雇用して、里山遊歩道整備を委託(南蒲原森林組合)	南蒲原森林組合	実績報告書	コロナ禍の影響を受けた失業者の雇用を創出することに寄与した。
10	インターネット販売支援事業	商工観光課	5,133,000	5,133,000	①コロナ感染が拡大している中で、購買形態の変化に対応するため、市内の事業者が単独でインターネットショッピングモール出店、ホームページ作成等を行った費用の4/5以内、上限20万円を補助する。(消費税抜き)R3.4~9月までに完了のもの。 ②補助金、消耗品費 ③補助金20万円×30件、コピー料5円×20,000枚 ④市内中小企業者	ECサイトへの出店やホームページ作成等を行った事業者へ補助(31件)	事業者	担当部署による聞き取り調査	ECサイトへの出店やホームページ作成等に対して支援することにより、コロナ禍における販路開拓等に寄与した。
11	リモートワーク等支援事業	商工観光課	1,147,000	1,147,000	①テレワーク用通信機器・設備等の実費を支給する。レンタル・リースも3月分以内可。(消費税抜き)R.3.4~9月までの新規導入分の4/5以内、上限20万円を補助する。 ②補助金 ③20万円×60件 ④市内中小企業者	テレワーク用設備等の導入を行った事業者へ補助(9件)	事業者	担当部署による聞き取り調査	コロナ禍における多様な働き方への支援をすることにより、感染症対策に寄与した。
12	観光需要回復支援事業	商工観光課	4,015,000	4,015,000	①落ち込んだ観光需要の回復に向け、新しい観光パンフレット等を作成し誘客を行う。 ②委託料 ③パンフレット(10,000部×18円+企画・デザイン・撮影料800,000円)×1.1=1,078,000円 動画制作 3,000,000円 ④地方公共団体	観光パンフレット(10,000部)及び観光PR動画の作成	職員	担当部署による聞き取り調査	コロナ禍により落ち込んだ観光需要の回復に向け、新しいパンフレット等を作成することにより、シティプロモーションの強化に寄与した。
13	雇用調整助成金活用促進補助金	商工観光課	330,000	330,000	①国の雇用調整助成金制度を利用した中小企業者に対し、雇用調整助成金の申請に要する社会保険労務士への手数料を補助することで雇用の維持を図る。 ②補助金 ③補助金10万円×10件 ④市内中小企業者	雇用調整助成金の申請に要する社会保険労務士への手数料に対して補助(4件)	事業者	担当部署による聞き取り調査	コロナ禍の影響を受ける市内事業者等における当該助成金の活用を促進することで、市内の雇用の維持に寄与した。
14	加茂市学校教育活動継続支援事業	学校教育課	4,381,855	4,381,855	①小中学校プリンター整備 (1人1台タブレット端末の本格運用にあたり印刷時の密集・密接回避する。※現状はPC教室(1箇所)のみ印刷可) コロナ対応(人手不足の解消等) ②備品購入費(プリンター) 消耗品費(トナー代、消毒液等) 報酬等(人件費) ③プリンター @173,000*12台=2,076,000円 トナー等 @95,000*12校=1,140,000円 報酬・旅費等 1,286,000円 ④小中学校(12校)	GIGAスクール用プリンター 12台整備 (プリンター関係消耗品を含む) コロナ対応職員配置 中学校1名	各学校長	聞き取り調査	三密回避や消毒作業など、学校におけるコロナ対応に一定の成果があった。

番号	事業名	担当課	事業費	交付金充当額	事業計画	実績	効果検証方法		検証結果及び事業の評価
					①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)		対象者	検証方法	
15	道路環境改善事業	建設課	9,270,800	9,270,800	①新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んでいる市内経済対策と中小建設業者の雇用維持を目的として市内業者を対象に道路舗装等の修繕を実施する。(令和2年度からの継続事業) ②修繕料 ③道路舗装等の修繕(平均幅員6.0m×延長300m×6,700円/㎡=12,000千円) ④加茂市内の舗装等	道路舗装修繕4件	市内建設業者	職員による聞き取り調査	市内4業者を対象に道路舗装等の修繕を発注し、新型コロナ感染症の影響により落ち込んだ経営状況の改善に寄与した。
16	公園緑地環境改善事業	建設課	9,322,500	9,322,500	①新型コロナウイルス感染症の影響により外出自粛等の影響を受けた子育て世代や散策を楽しむ中高年が3密を避けるため公園等で過ごす契機となるよう、加茂山公園駐車場の舗装等の修繕を実施する。(令和2年度からの継続事業) ②修繕料 ③加茂山公園第一駐車場の舗装等修繕(1,000㎡×6,000円/㎡=6,000千円) ④加茂山公園第一駐車場の舗装等修繕	公園駐車場舗装修繕1件	加茂山公園駐車場利用者	職員による聞き取り調査	加茂山公園駐車場の舗装等の修繕を実施したことにより、外出自粛等の影響を受けた子育て世代や散策を楽しむ中高年が3密を避けるため公園等で過ごすきっかけとなった。
17	融雪施設改善事業	建設課	11,647,900	11,647,900	①新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んでいる市内経済対策と中小建設業者の雇用維持を目的として市内業者を対象に消雪パイプ等融雪施設の修繕を実施する。(令和2年度からの継続事業) ②修繕料 ③消雪パイプ修繕(20箇所×100千円/箇所=2,000千円)、井戸ポンプ修繕(4箇所×2,500千円/箇所=10,000千円) ④加茂市内の融雪施設等	融雪施設改善7件	市内建設業者	職員による聞き取り調査	市内5業者を対象に消雪パイプ等融雪施設の修繕を発注し、新型コロナ感染症の影響により落ち込んだ経営状況の改善に寄与した。

261,571,073 239,179,000